

講師

土岐 邦彦さん

岐阜大学教授

不登校・ひきこもり・
非行・発達上の困難…

連続講座の
テーマ

つらさを抱えた子ども・若者を支える 地域のネットワーク

連続講座最終回
参加費 無料

日時/場所

‘11年3月21日(月・祭) 午後1:00~4:00 岐阜市北部コミュニティセンター

岐阜市八代1丁目11番13号(TEL:058-233-2110)

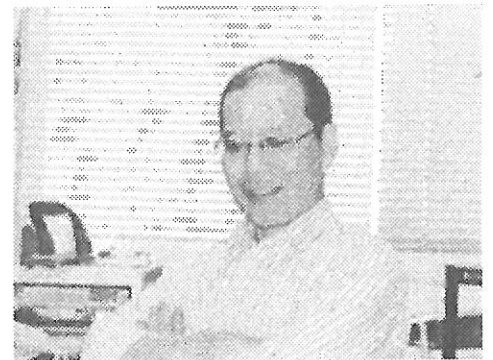
子どもたちのことに心を悩ませている父母、教育関係者、そして市民の皆さん…ぜひ参加ください
子どもたちが、ゆったりとのびやかに、そして明るい笑顔でその子らしく育っていけるに
は、いま、どんな支援が必要なのでしょう…一緒に考えてみませんか!!

これまでの6回に及ぶ「子ども理解のための連続講座」は、今回で最終回を迎えます。困難を抱えた子ども・若者への多様な支援を展開されているNPOの取り組み、子ども・若者たちの自立を支える仲間と居場所のつくり、わが子の困難に直面した親たちのセルフヘルプグループとしての「親の会」の役割、そして、ひきこもりからの人間再生の物語である映画「アンダンテ」の上映と原作者の旭爪あかねさんを囲む会など、様々な角度から今日の子どもたちが抱える困難とその克服の方向を解き明かしてきました。

最終回となる7回目は、岐阜大学の土岐さんをお迎えして、子ども・若者の発達とコミュニケーションについて学びます。とりわけ、発達障害や子ども期から青年期に至る自立と発達の課題らについてお聞きしたいと思っています。

そして、講演のあと、連続講座をふまえて、これからの子ども・若者支援と支援ネットワークについて参加者の皆さんと交流と意見交換を行います。

人と人との顔の見えるあたたかいつながりこそが、子ども・若者支援に最もとめられることです。そのつながりの輪にあなたも、加わってください。



土岐 邦彦さん(とき くにひこ)

1953年生まれ、岐阜出身。76年、東京教育大学教育学部卒業。大東文化大学を経て、現在、岐阜大学地域科学部教授。専門は発達心理学、障害児心理学。「『人とかかわりたい』『自分と相手にとって価値あるものを見出していきたい』…誰もが抱く二つの願い。それは、発達の土台でもある」(著書より)

地域で支える子ども・家庭プロジェクト

◆主催及びお問い合わせ

事務局:NPO法人ぎふNPOセンター

Tel 058-275-9739 FAX:058-275-9738

〒500-8384 岐阜市数田南5-14-12 岐阜県シンクタンク庁舎内

Mail:gifu@npo-jp.net

お問い合わせは、携帯 080-2625-1471 までどうぞ

担当 中川 健史 (NPO法人仕事工房ボボ)

◆運営協力

NPO法人仕事工房ボボ Tel 058-337-0701 Fax:058-337-0728

〒502-0817 岐阜市長良福光2658 ふれあいの家・長良

会場 岐阜市北部コミュニティセンター(地図参照)

岐阜市八代1-11-13 (Tel 058-233-2110)

